

令和5年度

対馬市診療所特別会計予算書

対馬市

議案第9号

令和5年度対馬市診療所特別会計予算

令和5年度対馬市の診療所特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ451,740千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和5年2月21日提出

対馬市長 比田勝 尚喜

第1表 歳入歳出予算
歳 入

款	項	金 額
		千円
1	診療収入	223,782
	1 外来収入	223,782
2	使用料及び手数料	1,608
	1 手数料	1,608
3	県支出金	20,000
	1 県補助金	20,000
4	繰入金	159,851
	1 他会計繰入金	159,851
5	繰越金	500
	1 繰越金	500
6	諸収入	45,999
	1 雑入	45,999
	歳 入 合 計	451,740

歳 出

款	項	金 額
		千円
1	総務費	351,930
	1 施設管理費	351,930
2	医業費	99,810
	1 医業費	99,810
	歳 出 合 計	451,740

歳入歳出予算

1 総括
(歳入)

款	本年度予算額
1 診療収入	千円 223,782
2 使用料及び手数料	1,608
3 県支出金	20,000
4 繰入金	159,851
5 繰越金	500
6 諸収入	45,999
歳入合計	451,740

(歳出)

款	本年度予算額	前年度予算額
1 総務費	千円 351,930	千円 342,892
2 医業費	99,810	106,964
歳出合計	451,740	449,856

事項別明細書

前年度予算額	比 較
千円 218,436	千円 5,346
1,152	456
20,000	0
139,055	20,796
500	0
70,713	△24,714
449,856	1,884

比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一 般 財 源
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
千円 9,038	千円 13,660	千円	千円 338,168	千円 102
△7,154	6,340		93,072	398
1,884	20,000	0	431,240	500

2 歳 入

1 款 診療収入

1 項 外来収入

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
1 国民健康保険診療報酬収入	50,514	48,336	2,178
2 社会保険診療報酬収入	29,328	24,276	5,052
3 後期高齢者医療診療報酬収入	94,596	97,344	△2,748
4 一部負担金収入	37,116	37,296	△180
5 その他の診療報酬収入	12,228	11,184	1,044
計	223,782	218,436	5,346

2 款 使用料及び手数料

1 項 手数料

1 医業手数料	1,608	1,152	456
計	1,608	1,152	456

3 款 県支出金

1 項 県補助金

1 県補助金	20,000	20,000	0
計	20,000	20,000	0

4 款 繰入金

1 項 他会計繰入金

1 一般会計繰入金	159,851	139,055	20,796
計	159,851	139,055	20,796

5 款 繰越金

1 項 繰越金

1 繰越金	500	500	0
計	500	500	0

節		説	明
区 分	金 額		
1 現年度分	千円 50,514	収入見込	千円 50,514
1 現年度分	29,328	収入見込	29,328
1 現年度分	94,596	収入見込	94,596
1 現年度分	37,116	収入見込	37,116
1 現年度分	12,228	収入見込	12,228

1 医業手数料	1,608	診断書等手数料収入見込	1,608

1 直診事業補助金	20,000	へき地医療対策費補助金	20,000

1 一般会計繰入金	159,851	一般会計繰入金	159,851

1 前年度繰越金	500	前年度繰越金	500

6 款 諸収入
 1 項 雑入

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1 雑入	千円 45,999	千円 70,713	千円 △24,714
計	45,999	70,713	△24,714

節		説	明
区 分	金 額		
1 雑入	千円 45,999	雑入	千円 45,999

3 歳 出

1 款 総務費

1 項 施設管理費

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 一般管理費	千円 351,930	千円 342,892	千円 9,038	千円 13,660	千円	千円 338,168	千円 102

節		説明	金額
区分	金額		
1 報酬	千円 167,003	月額会計年度任用職員報酬 日額会計年度任用職員報酬	千円 155,228 11,775
2 給料	38,935	一般職給	38,935
3 職員手当等	32,029	扶養手当 住居手当 通勤手当 時間外勤務手当 期末勤勉手当 特殊勤務手当 児童手当 職員退職手当組合負担金 月額会計年度任用職員期末手当	516 330 782 3,000 15,482 300 240 3,933 7,446
4 共済費	30,639	職員共済組合負担金 月額会計年度任用職員社会保険料 月額会計年度任用職員雇用保険料 日額会計年度任用職員雇用保険料 日額会計年度任用職員労災保険料 月額会計年度任用職員労災保険料	20,039 7,555 2,523 16 36 470
8 旅費	1,560	普通旅費	1,560
10 需用費	14,653	消耗品費 燃料費 食糧費 光熱水費 修繕料	1,636 710 16 7,515 4,776
11 役務費	16,967	通信運搬費 手数料 自賠責保険料 汲取料 公用車車検料 クリーニング代 生化学検査手数料 廃棄物処理手数料 診療所医療保険料 浄化槽法定点検料	2,164 5,527 24 75 37 164 6,950 1,344 615 67
12 委託料	29,625	システム改修委託料 医師派遣等委託料 医療機器移設業務委託料 樹木等伐採委託料 清掃、管理委託料 電気保安点検委託料 消防設備点検委託料 浄化槽保守点検委託料 空調設備保安保守管理委託料 医事システム電子カルテ保守委託料 医療機器保守点検委託料	660 10,524 341 180 311 432 622 2,928 597 6,904 6,126

目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
計	351,930	342,892	9,038	13,660	0	338,168	102

2 款 医業費

1 項 医業費

1 医業用機械器具費	15,162	14,342	820	940		13,824	398
2 医業用消耗器材費	17,460	15,582	1,878	1,120		16,340	
3 医業用衛生材料費	67,188	77,040	△9,852	4,280		62,908	
計	99,810	106,964	△7,154	6,340	0	93,072	398

節		説明	明
区分	金額		
13 使用料及び賃借料	千円 10,405	車借上料 コピー使用料 印刷機使用料 テレビ受信料 用地借上料 物品借上料 ソフトウェア使用料 電話交換機借上料 作業機器借上料 あじさいネット使用料 電算機器使用料	千円 1,235 889 64 334 1,008 194 1,113 387 20 87 5,074
14 工事請負費	220	維持補修工事	220
18 負担金、補助及び交付金	9,831	医師会負担金 県自治体病院開設者協議会負担金 全国自治体病院協議会負担金 県自治体病院協議会負担金 三根診療所運営費等補助金 佐須奈歯科診療所運営費等補助金 佐須奈診療所運営費等補助金 県医師会等受講料負担金 仁田歯科診療所運営費等補助金 豆殿歯科診療所運営費等補助金	716 46 60 11 2,400 800 2,630 168 2,200 800
26 公課費	63	自動車重量税	63

13 使用料及び賃借料	14,148	医業用器具使用料	14,148
17 備品購入費	1,014	機械器具費	1,014
10 需用費	17,460	医薬材料費	17,460
10 需用費	67,188	医薬材料費	67,188

1 一般職

給 与 費

(1) 総括

区 分	職 員 数	給 与 費		
		報 酬	給 料	職 員 手 当
本 年 度	人 (35) 10	千円 (167,003)	千円 38,935	千円 (7,446) 24,583
前 年 度	(36) 11	(161,632)	42,727	(6,718) 24,463
比 較	(△ 1) △ 1	(5,371)	△ 3,792	(728) 120

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	住 居 手 当	管 理 職 手 当
	本 年 度	千円 516	千円 330	千円
	前 年 度	456		
	比 較	60	330	

職員手当の内訳	区 分	期 末 勤 勉 手 当	単 身 赴 任 手 当	地 域 手 当
	本 年 度	千円 (7,446) 15,482	千円	千円
	前 年 度	(6,718) 15,547		
	比 較	(728) △ 65		

明 細 書

	共 済 費	合 計	備 考
計			
千円 (174,449)	千円 (18,080)	千円 (192,529)	()書きは、非常勤一般職の外書き
63,518	12,559	76,077	
(168,350)	(15,753)	(184,103)	()書きは、非常勤一般職の外書き
67,190	12,924	80,114	
(6,099)	(2,327)	(8,426)	
△ 3,672	△ 365	△ 4,037	

時間外勤務手当	特殊勤務手当	管理職特勤手当	通 勤 手 当	児 童 手 当
千円	千円	千円	千円	千円
3,000	300		782	240
3,000			782	120
	300			120

特地勤務手当	教員特別手当	退 職 手 当
千円	千円	千円
		3,933
		4,558
		△ 625

(2) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分		行政職	医療職(1)	医療職(2)	教育職	技能労務職	任期付職
5年4月1日現在	平均給料月額(円)	370,900		311,513			
	平均給与月額(円)	432,079		348,331			
	平均年齢(歳)	46.5		44.6			
4年4月1日現在	平均給料月額(円)	381,133		301,150			
	平均給与月額(円)	449,936		333,610			
	平均年齢(歳)	51.0		47.3			

イ 初任給

区 分	行政職 円	医療職(1) 円	医療職(2) 円	教育職 円	技能労務職 円	任期付職 円
高校卒	154,600		169,900			
大学卒	185,200		216,000			
国の制度(大学卒)	185,200		216,000			

ウ 級別職員数

区 分	級	行政職		医療職(1)		医療職(2)		教育職		技能労務職		任期付職	
		職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)	職員数	構成比(%)
5年4月1日現在	1級												
	2級												
	特2級												
	3級					4	50.0						
	4級	1	50.0			4	50.0						
	5級	1	50.0										
	6級												
	7級												
	計	2	100.0			8	100.0						
4年4月1日現在	1級					1	12.5						
	2級												
	特2級												
	3級					4	50.0						
	4級	1	33.3			3	37.5						
	5級	2	66.7										
	6級												
	7級												
	計	3	100.0			8	100.0						

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職務上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
前 年 度	2.150	2.150	4.30	有	
国 の 制 度	2.200	2.200	4.40	有	

オ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	支 給 率				そ の 他 の 加 算 措 置 等	退 職 時 特別昇給
	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高		
一 般 行 政 職						
対 馬 市	24.59	33.27	47.71	47.71	定年前早期退職特例措置（2%～20%）	制度なし
国 の 制 度	24.59	33.27	47.71	47.71	定年前早期退職特例措置（2%～20%）	制度なし

カ 特殊勤務手当

区 分	全職種	行政職	医療(1)	医療(2)	教育職	技労職	任期職
給料総額に対する比率	0.77%			1.00%			
支給対象職員の比率 (令和5年4月1日)	20.0%			25.0%			
代表的な特殊勤務手当の名称	感染症等防疫作業手当						

キ 地域手当

支 給 率	/
支給対象職員数	
国の指定基準に 基づく支給率 (%)	

ク その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同 じ	-
住居手当	同 じ	-
通勤手当	異なる	交通用具者の手当算出方法

行政職給料表 級別標準職務表

職務の級	標準的な職務の内容
1 級	定型的な業務を行う職務
2 級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務
3 級	係長及び主任の職務
4 級	1 課長補佐の職務 2 副参事の職務
5 級	1 次長の職務 2 課長、室長、所長、館長、事務局長、署長、副署長、支署長、出張所長及び主幹（以下「課長等」という。）の職務 3 参事の職務
6 級	1 理事の職務 2 困難な業務を所掌する次長の職務 3 特に困難な業務を所掌する課長等の職務
7 級	1 部長、政策監、会計管理者、教育部長、局長及び消防長の職務 2 重要な業務を所掌する理事の職務

医療職給料表（2） 級別標準職務表

職務の級	標準的な職務の内容
1 級	准看護師の職務
2 級	1 保健師又は看護師の職務 2 相当高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
3 級	1 相当高度の技術又は経験を必要とする保健師又は看護師の職務 2 高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
4 級	1 主任保健師又は主任看護師の職務 2 高度の技術又は経験を必要とする保健師又は看護師の職務 3 特に高度の技術又は経験を必要とする准看護師の職務
5 級	1 課長及び主幹の職務 2 特に高度の技術又は経験を必要とする主任保健師又は主任看護師の職務